

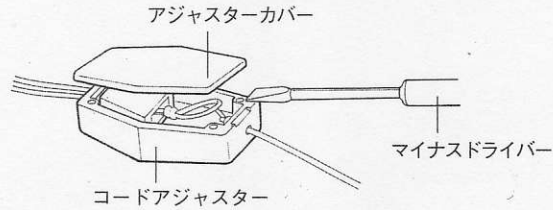
操作コードの位置を左右変更する場合

本製品は操作コード位置(左右)の変更をすることが出来ます。
設置場所の状況や家具のレイアウト変え等により必要な場合行って下さい。

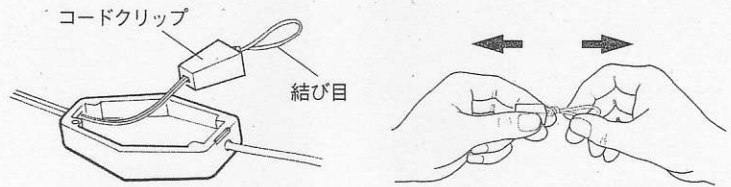
作業手順

- スクリーンをブラケットからはずした状態で行って下さい。
(この作業手順のイラストは全て、操作コードの位置を室内側から見て右から左へ変更する場合のものです。)

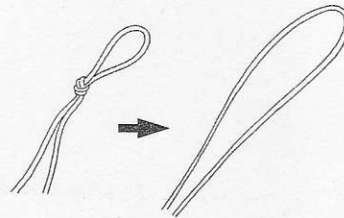
- 1 コードアジャスターを開きます。
※図のようにコードアジャスターとアジャスターカバーの間の溝にマイナスドライバーを差し込みこじ開けます。



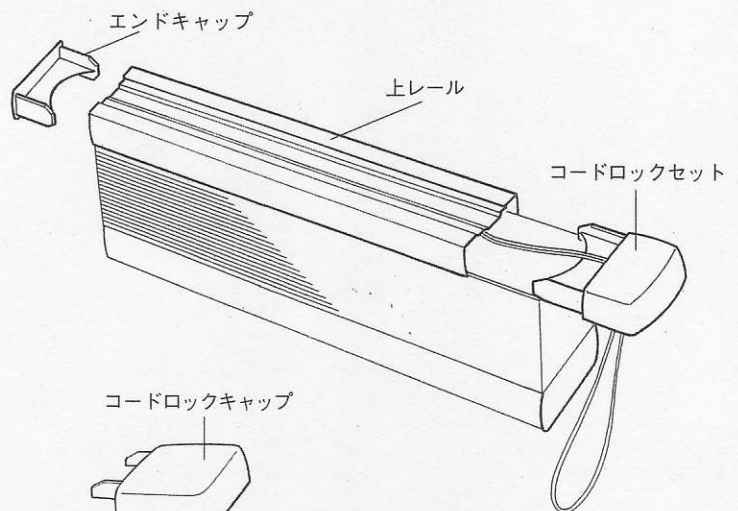
- 2 コードアジャスターの中からコードクリップを取り出し、図のようにコードクリップとコードの輪をそれぞれ両手で持って引っ張り、コードクリップからコードを取り外します。



- 3 コードの結び目をほどき、コードをコードアジャスターの四角い穴から引き抜きます。



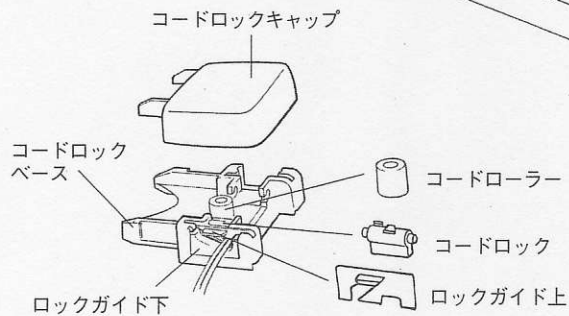
- 4 操作コードをスクリーン中央に引き、コードのロックを解除して下さい。(スクリーンが自由に広がる状態です)



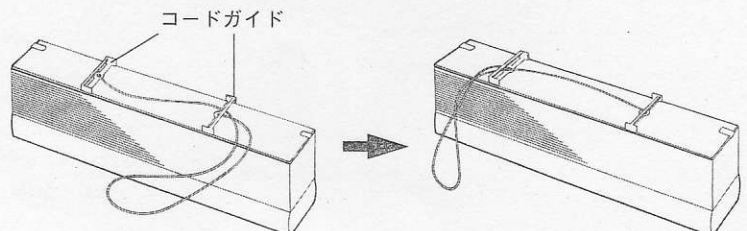
- 5 スクリーン上レール端の、コードロックセットと逆端のエンドキャップを、上レールから引き抜きます。

- 6 上レールをコードロック側に横へスライドさせ、スクリーン本体から取り外します。
※エンドキャップ側へスライドさせようとするフック金具が引っ掛かり、外せません。
(サイズによってはフック金具がない場合があります。)

- 7 コードロックキャップをはずし、コードを取り外します。(コードロックキャップは、下面の突起によって固定されています。少し力がいりますが、コードロックキャップ下部を押し広げ、突起の部分のかみ合いをはずし、上方に持ち上げるようにして取り外して下さい)



- 8 操作コードの先端、輪になっている部分を左右逆にします。
コードガイドの間からコードを手繰り寄せて先端部の位置を移動して下さい。

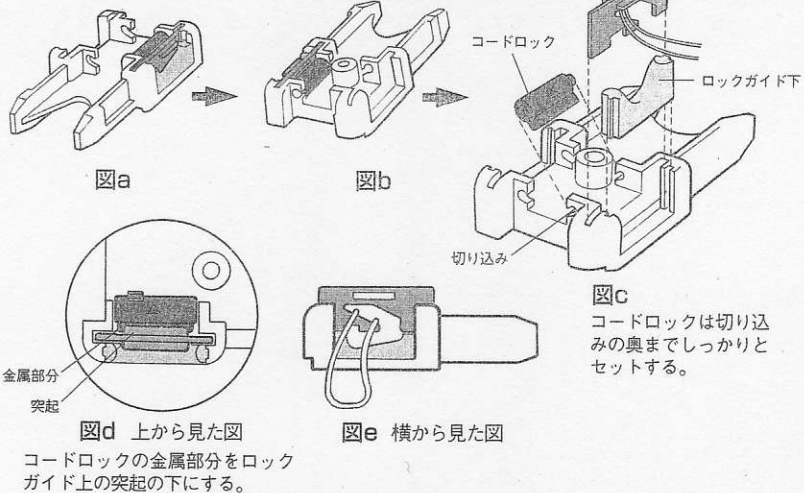


9

コードロックベースの向きを左右反転させ(図a→b)、コードロック、ロックガイド上、ロックガイド下の位置を入れ替えます(図b→c)。コードロックは図dのように、矢印がコードの出口の反対側を向くようセットします。ロックガイド上とロックガイド下は、間にコードを通し、図eの向き、位置となるようセットします。

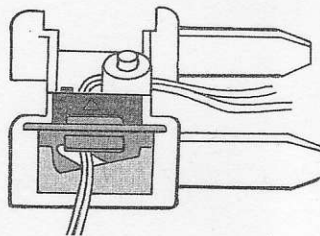
ポイント

- コードロックは取外し、取付けが多少固い場合がありますので、マイナスドライバー等を使い作業して下さい。取付けの際はコードロックベースの切り込み奥までしっかりとセットして下さい。
- 図dのようにコードロックの金属部分が、ロックガイド上の突起の下側にある状態を確認して下さい。



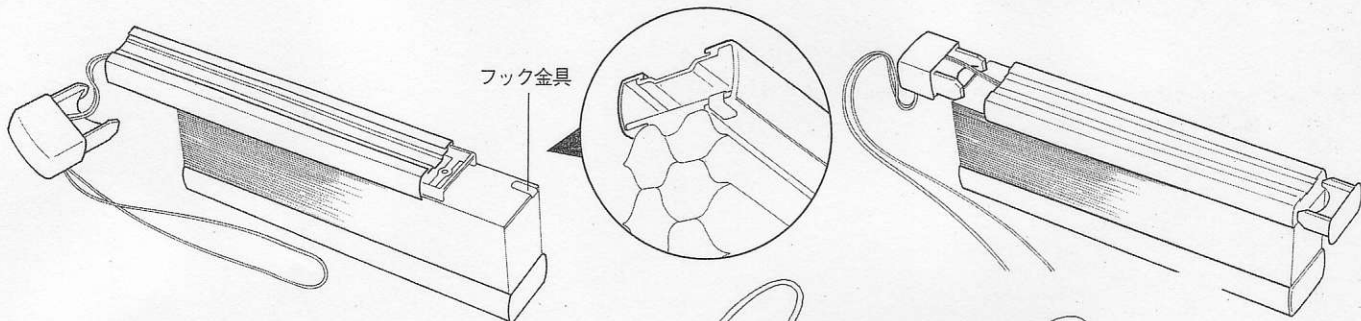
10

コードロックセットに図のようにコードが通っていることを確認し、コードロックキャップをします。このときコードロックキャップとコードロックベースの間にコードがはさまらないように注意して下さい。



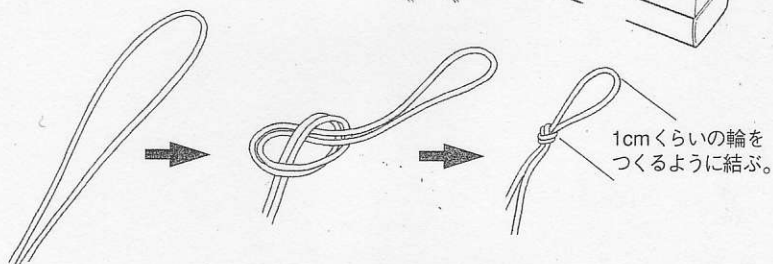
11

上レールを、コードロック側からスクリーン本体に差し込みます。上レールの先端をコードロックと逆側のフック金具にはさみ込みます。コードロックとエンドキャップを固定します。
※スクリーン生地最上部には、プラスチックの板が入っていますので、この部分を上レールの中に通して下さい。



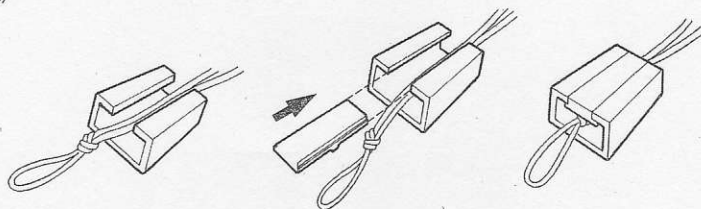
12

コードの先端を、コードアジャスターの四角い穴に通した後、それぞれのコードにたるみができないように注意しながら、図のように結び目をつくります。



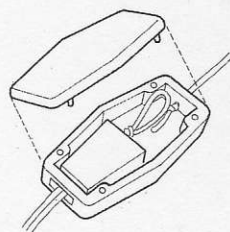
13

コードを、輪の部分がコードクリップの幅の広い方に向くように通し、クリップカバーを、幅の広い側からコードクリップに押し込みます。
※このときコードの結び目は、コードクリップの外に出ている状態にして下さい。



14

コードクリップを図のようにコードアジャスター内にセットし、アジャスターカバーをします。



コードアジャスターの中にコードクリップを入れ、コードアジャスターとアジャスターカバーを組み合わせる。

以上で、操作コードの左右位置変更は完了です。

二、三度スクリーンを開閉させ、動作が正常であるか確認して下さい。

※操作コード位置の変更後、下レールが上レールと平行に動作しなくなった場合は、

12の手順に戻り、コードクリップをそれぞれのコードにたるみができないよう固定し直して下さい。